

夏の学習計画はうまく進んでいますでしょうか。数学、英語、国語といった重量科目、そして理科や社会といった、各々の受験で得点源とするべき教科・科目をメインに、どれだけしっかりとした基礎力をものにできるかで2学期以後の伸びが決まってきます。2学期から本格化する実戦演習の効果を上げるために、夏にやるべきことを再確認して良質の教材に絞って勉強しましょう。既習内容を徹底的に復習し「できる」ところを増やすこと。そして夏期講習や各種の添削を最優先にすればまず間違いありません。勉強計画について相談したいことがあれば担任や教科担当の先生に遠慮なく声をかけましょう。

今年の夏で特に注意してほしいところは、大学受験で求められる力が身についているかどうかという点です。新課程導入時からすでに出題形式に変化が起きています。最終的なゴールまでにどんな力をつけるべきか、講師の話にしっかり耳を傾けてください。一般的に二次試験で課される英語・数学・国語・理科に関しては、与えられた問題を解くだけの力は、あって当然です。問題文から条件を読み解き、必要な情報から解法や書くべき内容をさだめ、論理的に組み立てた自分の考えを採点者に伝わるように答案にする。受け身ではなく、発信する解答を作らなくてはなりません。本学が重要視する添削課題は、まさに発信力養成も見すえた指導です。

書いた生徒にしか通じない答案、ミスを自力修正することがなかなかできていない答案が、まだまだ見られます。この夏こそ、講師と答案上で論理の応酬を繰り広げてください。添削を出すだけ、ミスを修正していかない人はいつまでもたっても上達しません。

学習の効率とは
同じミスを繰り返さないことです。
復習を徹底することが学習の効率と
スピードにつながります。



添削風景 (7/29)

一学期保護者会行われる

7月16日、17日に保護者会がおこなわれ、約210組の保護者の方にご出席いただきました。第2回校内テスト、6月進研マーク成績結果と志望大学、日ごろの様子について話し合われました。

志望大学の合格ラインについて

現役生は部活引退後に本格的に勉強時間を増やしはじめ、夏休み以後に成績が伸び始めますので、全国模試の成績では浪人生のアドバンテージはまだかなり大きいのです。この判定に一喜一憂している暇があれば、浪人生もさらに一歩前へ進めるよう勉強を続けるまでです。模試は偏差値よりも得点する力をストレートに診断して見直し、志望大学の合格ラインを各大学のホームページで確認して自分の立ち位置を判断しなければいけません。

H28年度 金沢大学(前期) 合格者平均点の得点率 (%)

募集単位	セ試	2次	募集単位	セ試	2次
人文	75	61	環境デザ	72	56
法 L	74	57	自然シス	73	59
経済	71	54	医	87	75
学校教育	72	63	薬・創薬	80	61
国際	75	60	看護	71	60
数物科学	72	64	放射線	76	65
物質化学	74	64	検査技術	77	65
機械工学	73	62	理学療法	73	64
電子情報	72	62	作業療法	71	58

金大 HP より。小数点以下は四捨五入。

東大オープン・京大オープン実施

○第一回 東大即応オープン

7月30日(土)・31日(日)実施

○第一回 京大即応オープン

8月14日(日)実施

受験者は、いま出来るすべてのことをやりきって、持てるすべてを解答用紙にぶつけよう。2月25日・26日にも、迷いはきっとある。それでも先輩たちは、それまでの日々の勉強のなかで果たしてきた真剣勝負の苦しさを通じて、栄冠をつかんできたのです。

8月重要スケジュール

- 8月1日(月)～5日(金) 夏期講習第3ターム
- 8月8日(月)～12日(金) 第4ターム
- 8月13日(土)～16日(火) 自習室利用可
- 8月17日(水) 夏期講習第5ターム開始
- 8月20日(土)・21日(日) 全統マーク模試
- 8月23日(火) 夏期講習第5ターム再開
- 8月29日(月)・30日(火) 2学期登録面談
- 9月1日(木) 2学期授業開始